

高知県主産地 香南市と土佐市を訪ねて



高知メロンは1本の木に1玉だけを実らせる周年栽培が主流だ。香南市の高橋泰さん（写真右）は、8年耐久農P〇フィルムで抜群な透明感の「スーパーダイヤスター」、土佐市の市川智和さん（左・次号紹介）は散乱光タイプの「美サンランスパークダイヤスター」を展開している。同日に撮影しているが、フィルムの違いによる光線の入り方に注目を。上々の仕上がりで2人の表情も明るい

高知県は温暖な気候を利用して昔からメロン栽培が盛んに行われているが、作付面積は減少の一途を辿っている。しかしながら主産地の香南市や土佐市では卓越した技術力をもつ生産者によって「エマルドメロン」「プリンセス」「仁淀ブルー」といった高品質なメロンづくりが行われている。香南市夜須町の高橋泰さんは三菱ケミカルアグリドリームの8年耐久農P〇フィルム「スーパーダイヤスター」を2年前に展開するとともに、内張りカーテンは「快適空乾」を長年愛用している。また土佐市高岡町の市川智和さんは同社の散乱光農P〇フィルム「美サンランスパークダイヤスター」を昨年から使用しており、いずれもメロン栽培には最適なフィルムだと言っている。両人とも三期作をしており、夏系メロン収穫直近の7月7日に訪問して話を伺った。今号では高橋泰さんを紹介する。



「スーパーダイヤスターはいいね」

透明感抜群で8年連続展張実現

高知県香南市
夜須町
高橋 泰さん

現在は600坪の ハウスで栽培

高知県中東部に位置する香南市は二つの生産量が日本一、みかん（山北みかん）は高知で一番の生産量を誇る。また土佐湾に面した夜須町では南国の太陽を浴びて育てたメロン、スイカ（ルナピエナ）、フルツトマトが主要品目として栽培されている。

高橋さんは息子の大地さんとともに全部で1,200坪の面積でメロン栽培をしているが、3年ほど前に経営委員会の機に各々でハウスを管理することにして現在は600坪のハウスで栽培を行っている。「息子が成長して経営を任せていますが一生懸命やってくれています。相談があれば話しますけれども、こちらからあれこれいふことはないですね。私は今年68歳でいい年になったし、ハウスも一つになったから集中出来ていいんですよ」

高橋さんのハウスは

渡辺パイプの間口7、奥行き72の4連棟で、資材等について乾一を発売当初から使っている。メタロセ売及び加工等を行って用いたフィルムに、塗布無滴処理と特殊な微細加工を施している。高知県農業所・南国市大浦乙875-1の「耐」は2年前に三菱ケミカルアグリドリームの「スーパーダイヤスター」を展開した。このフィルムは新配合剤の採用により強度と透明度における耐久性が高まって8年連続展張を実現し、展張後の強度、耐硫酸性、無滴性についてもダイヤスターと同等の性能を保持している。「これに張り替える前はダイヤスターを張っていた、それもいい感じだが、使っていたが、お世話になっている協伸さんでさらに耐用年数が延びたスーパーダイヤスターを薦められました。農家にとつては張り替える手間がより少なくなるから本当に助かるフィルムですね。もちろん光線透過や保温性なども申し分ありません」と高橋さんはいう。

内張りカーテン に快適空乾使用

高橋さんのハウスは

5日後に収穫するといふメロンが整然と並んでおり、玉揃いやネッ

防根シート で根域制限 病害発生が減少

部会では共通した栽培方法を取り入れているが、そのひとつが水は通すけれども根は通

さない防根透水シートを使用していること。根域制限することでこまめな水分コントロールが容易になり、土壌病害の発生もなくなる。糖度が高く食味のいいメロンが出来る。シート内の土は限られてくるので、微妙な水分調整を行わなければならないが、土壌の三相バランス（土・水・空気）の割合を整えながら管理をしている。高橋さんはいろいろな土づくりをやってみて最終的にたどりついたのが品質の良いピートモスで、これを堆肥のように一定量入れている。「肥料分を一回取りつてくれるんですが、その力がすごいんです」そして肥料はオーガニック有機質のものを、重油価格が現在110円前後で推移しているが、高橋さんはかなり前から精製した廃油（3面につづく）



600坪の4連棟ハウス（渡辺パイプ）で年3作栽培



ボタ落ちしない快適空乾はメロン栽培に必須なカーテンだと高橋さん

夜須のエメラルドメロン

部会一丸で産地を守る

炭酸ガスを 終日施用

ないけれども、安定して糖度が乗るという感じですね。秀品率は確実に上がります」

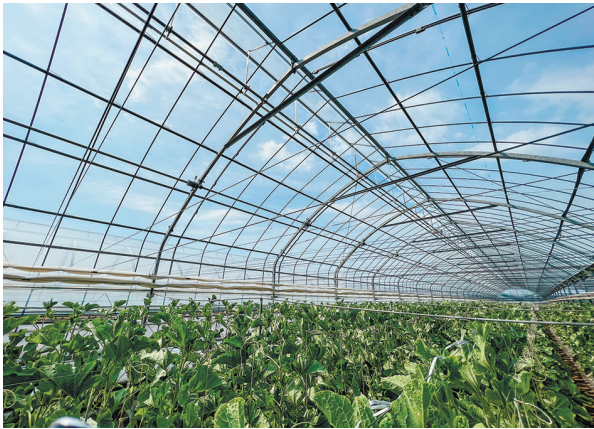
経費高騰が 産地減少招く

は月に1回か2か月に1回のペースで横浜植木の先生らと呼んで勉強会を行ったり、インスタグラムやフェイスブックを駆使して情報交換もしているという。

最後に今後の抱負を尋ねると、「農業はしんどいことも多いけれど、これからは楽しい農業をしたいですね。自分が若い頃は木づくりとか水や温度の管理が面白くて夢になつてやっていたいまはハウスの換

炭酸ガスを施用しており、基本的に1日じゅう焚くようにしている。「やはり炭酸ガスを入れるのと入れないのでは全然違いますね。とくに谷部の光線が当たりにくい冬場でもほぼ同じような品質になります。外気濃度を抜き取って糖度や熟度の濃度にして窓が開こうが閉まろうが関係なしに。濃度が高いと木が強くなったぶん実が太りにくくなってくるので、そのバランスを見極めながら育てていくのがメロンなんです」糖度にも違いが出てくるのか尋ねると、「光合成したからといって糖度が特別グリンと上がるわけでは

残念ながら高知のメロンは作付面積が年々減少している。そのことについて高橋さんは「単価的には悪くない農業をしたいですね。自分が若い頃は木づくりとか水や温度の管理が面白くて夢になつてやっていたいまはハウスの換気や灌水など自動化も進んで楽になり趣味の時間が増えました。それは年間通して切らさずしてひ孫の結婚式まで元気でいたいと思つて荷していますが、人数いるんです」息子さんの「夜須のエメラルドメロン」の名称で主に県内や大阪方面に出荷される。また、JA高知県の通販サイト「とさごころ」でも購入することが出来る。



展張して2年目のスーパーダイヤスター
抜群な透明感で南国の陽光が降り注ぐ



品種は横浜植木の「雅」。夜須のエメラルドメロンのブランド名で出荷される

サカタのタネ ロゼットレスタイプの トルコギキョウを開発

ロゼット回避の 画期的な技術



左が従来品種、右がロゼットレスタイプ

在国内においては86品種を取り扱っている。このたび発表された新技術が生産者にとつて大きなメリットとなる。ロゼットレスタイプは、極めてロゼットしにくい性質を持ち、生産現場のコスト削減に貢献することが出来る。ロゼットレスタイプのトルコギキョウを開発した。

サカタのタネは1970年代はじめにトルコギキョウの開発に着手し、1981年には世界初のF1品種「峰」シリーズ、1987年は世界初の完全八重咲き「雪の華」、また近年では世界初の無花粉タイプの品種を開発するなど、トルコギキョウのリーディングカンパニーとして常に革新的な品種の研究開発を行っており、現時期に播種・育苗をする

国内においては初夏から秋口の高温期にロゼットしやすく、その時期に播種・育苗をする



今後はロゼットレス品種を順次発表していく

冷蔵の有無にかかわらず高温下でも高い抽台率を示し、品種の力でロゼットを根本的に解決できることに成功した。

生産現場の コスト削減

このことによるメリットとして、①管理の省力化と、昨今大きな課題となつているエネルギーコストの削減が期待できる、②2番花採花の確実性向上によつて計画的な出荷が可能、③設備投資の必要性や栽培管理の複雑さから生産が難しかった地域で新たに栽培を始めることも可能、といったことが期待できる。

カトー動物質高級有機肥料

動物質有機肥料は、肥料分のほか、微量元素・アミノ酸・核酸・酵素も供給します。

◆ぼかし肥料の原料としてもお使い頂けます。

【特徴】

- *各原料の分解特性を考慮して設計配合してあります。
- *長期間の穏やかな分解で無機化も緩慢ですから、肥切れや濃度障害も緩和されむらのない養分供給が図れます。
- *土壌微生物を活性化し団粒形成・保水性・通気性の向上等土壌環境を改善されます。
- *連用しても作物・土壌を選ばず悪化させることはありません。

強力新微生物改良剤

ネニソイル

地力保全研究会推奨

土こうじん



(株)加藤工業所 肥料事業部

〒322-0033 栃木県鹿沼市府所町 20
TEL 0289-65-3121 FAX 0289-65-3124
http://www.kato-industry.com

「信頼。」の実績

Choose a good one

50年

ビニペットスプリングシリーズ

ヒフグスプリング / ソフトスプリング / ヒフグスプリングストロング / ステンレスソフトスプリング / ステンレスヒフグスプリング / ハイグレードソフトスプリング

応用したい...農業が好きだから

東都回業盤

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-6-1 三井住友海上テコビル
☎ 03-3566-0210 <https://www.toto-vp.com/>

GPEC盛況を収める

施設園芸・植物工場 上につながる最先端技術、普及が期待されているスマート農業や植物工場関連の最新機器や技術をはじめ、種材のほか、省エネ型ヒートポンプなど持続可能な農業につながる資材に注目が集まった。

今回は国内外から171の企業や団体が出展し、コロナの感染者数が増大した時期ではあったが入場者はおよそ2万9千人で盛況となった。「持続可能でステキな未来型農業へ」のテーマで、栽培データの可視化や省力化など生産者の収益向上が各社からなされた。

また、連日特別セミナーやシンポジウムが行われ、農水省の緑の食料システム戦略・次世代拠点におけるカーボニートラルなどの解説、あるいは生産者の多収事例としてキウイ栽培の第一人者である山口仁司氏(佐賀県)らが登壇して、あった。

なお、今回のGPECによる多収穫栽培、担Cは2024年に東京ビックサイトで開催の発表が行われ好評で予定となっている。



3万人弱の来場者で盛況となった

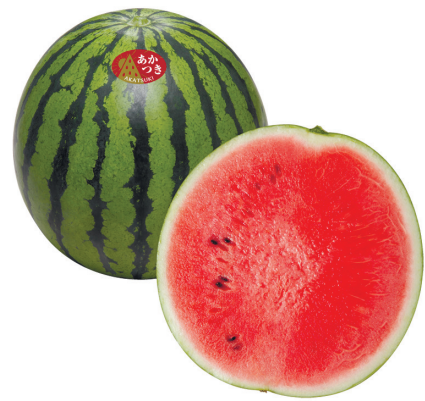
大和農園 大玉スイカの新品種発売 「F1あかつき」

(株)大和農園(奈良県天理市平等坊町)は、異常な気候変動に適応した栽培性の高さと、ブロックカットにも対応可能な青果品質を実現した大玉スイカの新品種「F1あかつき」の種子を今秋より発売する。急激な気温の変化に対応した品種で、低温に鈍感ながら耐暑性もあり、着果肥大性も優れている。また量販店でもカット売りが主流になっているが、「あかつき」は栽培性の高さだけでなく、青果品質の高さも重要視して育種を行っており、果肉のあらゆる部位で品質の統一感を現している。栽培特性は次の通り。

伸長期：低温少日照下でも新芽が次々に発生・展開して葉枚数・花芽が確保できる。

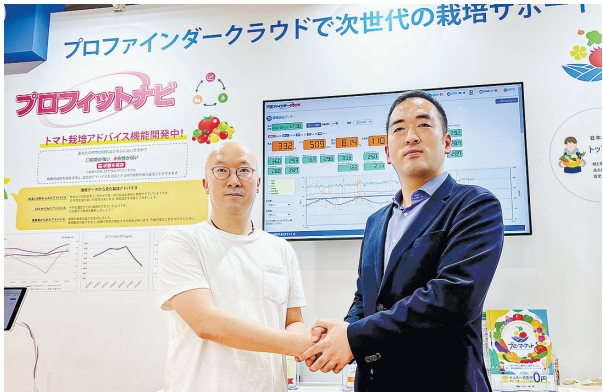
着果後：着果負担が少なく青臭さを感じず、甘みを強く感じる。

雌花の特性：低温少日照下でも雌花着生部位の飛びは少なく、子房



の高さを実現した大玉スイカの新品種「F1あかつき」の種子を今秋より発売する。急激な気温の変化に対応した品種で、低温に鈍感ながら耐暑性もあり、着果肥大性も優れている。また量販店でもカット売りが主流になっているが、「あかつき」は栽培性の高さだけでなく、青果品質の高さも重要視して育種を行っており、果肉のあらゆる部位で品質の統一感を現している。栽培特性は次の通り。

誠和とテラスマイル 業務提携契約結ぶ



スマート農業普及に向けて業務提携を結んだ 誠和の大出社長(左)とテラスマイルの生駒社長

(株)誠和(栃木県下野市・大出浩睦社長)とテラスマイル(株)(宮崎県宮崎市・生駒祐一社長)は、脱炭素社会に向けたスマート農業技術の更なる進化と生産者の経営支援を強化する目的で業務提携を結んだ。

誠和はハウスの内部装置メーカーとしてカーテン装置やロックアップ栽培装置などを手がけ、現在は環境測定や制御装置等、スマート農業関連製品で業界をリードしている。また2018年から稼働している本社内研究組合と取引実績がある。

農水省はロボット、AI、IoTなど先端技術を活用するスマート農業の普及・指導を推進しており、令和7年度までに農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践するという目標を掲げているが、普及が思ったほど進んでいない。その理由の一つにデータの利活用がほぼなされておらず、これが生産性の向上やスマート農業機器普及の足かせとなっている。

提携について大出社長は、「データの利活用が出来るようになればスマート農業を導入する意義が生産者によりわかりやすくなり、農水省の掲げる普及目標に近づけることが出来るのではないかと考えました。そこでハイドウェア(ソフトウェア)とソフトウェア(ハードウェア)を持ち栽培に強い誠和、そしてソフトウェアを持ち労務と経営に強いテラスマイルが繋がることにより、農業者の生産性向上と労働効率を高めることが期待できます」

一方、生駒社長は「歴史ある誠和さんと連携することで農業界全体が前に進んでいくのではないかと思います」と語っている。

収穫前：果実内部の充実は、200粒入り10、230円(税込)、8粒入り550円(税込)で、全国のJA・種苗店を通じて2022年秋から発売する。

種子の希望小売価格は、200粒入り10、230円(税込)、8粒入り550円(税込)で、全国のJA・種苗店を通じて2022年秋から発売する。

単棟ハウス用 ビニール巻上げ換気装置 SMART KIT!!



SMART KIT 自動換気システムは生産者の労力を軽減しさらに生産性を高めます！
人と作物に快適な環境を作りだします！



アームタイプ設置例



ローラータイプ設置例



アームタイプ構成



ローラータイプ構成

製品特徴

- ・丈夫で長期間使用できます。
- ・設置や操作が簡単で、どなたでも取り扱えます。
- ・制御盤の管理プログラムにより、ハウスに最適な栽培環境を作り出します。
- ・大幅な省力化になり、投資費用も早期に回収出来ます。



オプション

雨センサー
モデル:WRS-485
3面立体感知方式
乾燥(発熱)技能
感度調節技能

WSH 友成HITEC
www.wandw.net/e-mail:top@wandw.net

販売代理店
*九州地区：(株)J・K・C アグロ (0965) 46-0415
*四国地区：石原和昭(個人) (087) 898-5294

*中部地区：兼弥産業(株) (0569) 65-1256
*北海道地区：(株)大学農園 (0167) 22-8700
*北海道地区：有矢野アグリ (0142) 82-5366

埼玉研 総会と共進会表彰式開催

埼玉県野菜園芸技術研究会（略称「埼玉研」・岸博会長）は8月2日に鴻巣市の埼玉真産種苗センターにおいて第58回定期総会と第46回施設野菜立毛共進会表彰式を開催した。

加藤浩氏が新会長に

はじめに促成トマトの立毛共進会において所長の審査報告による農林水産大臣賞を受賞した吉田厚志氏（熊谷支部）の事例発表が行われた。吉田氏は桃太郎ネクストを栽培しており、量販店の地場野菜コーナーが8割、他にハウス併設の直売所で販売するために売りやすい中玉サイズにして食味重視の完熟どりをしている。今後は出来るだけ長く現役で従事できるように雇用努力を考えつつ、高品質栽培を行っていきたいと語った。

続いて表彰式を開催。埼玉真農業技術研

究センター中里和重副所長の審査報告による栽培管理により収量・品質とも立派な成果をあげていることが高く評価された。



8月2日に開催した埼玉研総会の様子。事業計画や役員選任等が審議された



立毛共進会で1位になり、農林水産大臣賞を受賞した吉田厚志氏

玉真本部運営委員長賞の表彰も合わせて行われた。

続いて定期総会が行われた。第1号議案は令和3年度事業報告並びに収支決算の承認について。行った事業と

費の賦課および徴収方法案について、第4号議案は規約の一部変更について審議したあと、第5号議案は任期満了に伴う役員の選任（案）について審議が行われた。その結果、会長は加藤浩氏（北本支部）、副会長は坂田正美氏（熊谷支部）、新井明弘氏（加須支部）、青木豊氏（草浦支部）の3名が選任された。



加藤新会長は北本市出身で、東京農業大学大学院卒業後に実家のトマト栽培を継ぎ、現在はいんか409を栽培している。また地元活性化のために「北本トマトカレー」を考案するなど、行動力がある。周囲からの人望も厚いことから、全国土の会副会長、埼玉土の会会長、全野研常任理事を務めている。「歴史ある埼玉研の会長と

なっている。実施事業としては会員の経営安定と技術向上に向けて会員研修会、現地検討会、次世代施設園芸トマト研究会実証ラボ定例研修会、施設野菜立毛共進会などで、予算額は1,390,269円とする。

が多分にありますが、うした状況に負けない皆様のご期待に添えるよう頑張つてまいります。さて、施設園芸を取り巻く環境ですが燃費、資材、肥料の値上がりにもかかわらず販売価格が安値になっており、以前にも増して厳しい経営となっています。それに加えて不安定な天候による被害など、過去には思いもつかなかったことが多々発生しています。私たちはこれまで培った技術を生かして、こ

野菜流通カット協議会

北海道でセミナー開催

野菜流通カット協議会（略称「カット協議会」）は研究圃場視察&セミナーを9月9日に北海道で開催する。夏場の野菜づくりに取り組んでいるホクレン農業総合研究所・長沼研究所、総合研究所・長沼研究所を訪れ、ブロッコリー、カボチャ、トマトの圃場視察を行った。北広島市芸術文化ホールにてセミナーを開催する。なお、圃場視察はすでに定員に達しており、北広島市芸術文化ホールでのセミナー参加、またはWEBによるアーカイブ視聴（約50日後の申込）は受け付けている。9月9日（金）15時17分、北広島市芸術文化ホール・北広島市中央6-2-1）

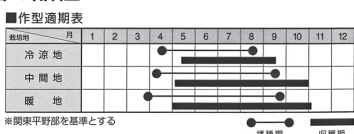
第65回全日本野菜品種審査会

1等特別賞受賞

耐暑性強く品質の良い

夏播き品種

■作型適期表



特性

- ・特に耐暑性が強く夏蒔き栽培が最適期となります
- ・草姿は半立性で、葉柄は折れにくく丈夫で、葉数が多く結束作業が容易です

第65回全国野菜品種審査会

3位入賞

根こぶ病抵抗性で

品質の良い夏蒔き品種

■作型適期表



特性

- ・特に耐暑性が強く夏蒔き栽培が最適期となります
- ・草姿は立性で、葉柄は特に太く折れにくいので、結束作業が容易です

●この他にも各作型に適応する品種があります



東洋農事株式会社

〒309-1127 茨城県筑西市桑山 2000-1
電話 0296(57)2225 代 FAX0296(57)9712

村田の苗は土づくりを基本とし環境にやさしい手作り苗です!!

全国各地のJA（支所を含む）のほかに関屋等 200 件余りの取引先への苗出荷を通して、生産者の方々の栽培を支えています。村田の苗は全国的に高い評価をいただき、数々の賞を受賞しています。



キュウリ接木苗 7.5 cm
本葉2～2.5 枚まで



トマト接木苗 9.0 cm



ナス接木苗 7.5 cm
本葉 4.5～5.5 枚



ピーマン苗 9.0 cm
本葉8～10 枚まで

育苗種類はキュウリ、トマト、ナス、メロン、スイカ、カボチャなど多種類に及びます。ここに示したのはほんの一例です。

ご注文はお近くのJA、種苗店等を通じてご用命いただいています。なお、お問い合わせは下記へ。



(株) 村田農場

〒791-0214 愛媛県東温市南野田734-1

TEL 089(964)7878 FAX 089(964)0406

ネットからのご注文も承っています。 <http://muratafarm.co.jp>